

鹿児島県立鹿児島南特別支援学校



外観

「鹿児島県立鹿児島南特別支援学校」は鹿児島市南部地区の住宅地の増加に伴い、校丘養護学校の施設狭隘化や、高等部未設置などの課題解消のため、鹿児島県農業試験場跡地に新設された。



玄関・駐車場

肢体不自由、重複障害のある児童生徒に配慮して、校舎に隣接して駐車場を設置。緊急時には救急車などが横付けできるよう、保健室・医療的ケア室も駐車場に面している。



1F児童生徒玄関

駐車場に面した児童生徒玄関。上履きの履き替えに配慮して、下駄箱には要所に手すりやベンチを設置。校内は、鹿児島県産の木材を使用し、温かみのある空間となっている。



1F廊下

校内の廊下は、車いす使用者同士がすれ違いで通行しても支障がないように、十分な広い空間を確保。さらに高さの違う2段の手すり(H=750mm、650mm)を設置している。



1F多目的トイレ 入口

児童生徒玄関の近くには、男女別に多目的トイレを設置。ドアは、押しボタンタイプの自動ドアを採用している。



1F男子多目的トイレ

車いす使用者が方向転換できるスペースを確保した多目的トイレ。オストメイトにも配慮して汚物流しを設置している。



1F女子トイレ 全体

大便器ブースのドアは外開きとし、最奥のブースのみ引戸を採用。さらに、洗面カウンターは、使いやすい高さ(H=750mm、650mm)が選べるように設置している。



1F女子トイレ 大便器ブース

すべての大便器には、背もたれとL型手すりを設置。また、最奥のブースには、身体が洗えるように、シャワーを設置している。



1F女子トイレ

職員が汚物の処理をしやすいよう、各トイレに汚物流しを設置。また、掃除流しを設置したブースには、洗剤などが置ける棚も備えている。



1F男子トイレ 洗面・小便器コーナー

身長差に関係なく使用できる低リップの自動洗浄小便器を採用。1ヶ所に小便器用手すりを取り付けている。小便器の足元には、尿の飛散によるにおいや汚れを軽減するハイドロセラフロアPUを設置している。



1F車寄せスペース

肢体不自由、重複障害クラスは、車寄せスペースに隣接。正面の児童生徒の玄関とは別に、教室のすぐそばで送迎できるようにしている。



1F教室トイレ入口

主に、1Fを肢体不自由、重複障害のある児童生徒、2Fを知的障がいのある児童生徒の教室に設定。トイレレーニングは重要であるとの観点から、2教室の間にトイレを設置し、両教室から行き来できるようにしている。

鹿児島県立鹿児島南特別支援学校



1F教室トイレ
大便器まわり

さまざまな障がいのある児童生徒に対応できるよう、便器の両側に、I型手すりやはね上げ手すり、前方ボード(はね上げタイプ)を設置している。



1F教室トイレ
洗面・洗濯機まわり

車いす使用者でも使用しやすい形状の洗面器を採用し、洗面器のまわりには、体勢を保持するための手すりを設置。また、汚れた衣類を洗濯できるように設置予定の洗濯機スペースが整備されている。



1F教室トイレ入口・
汚物流し

汚物を処理できるよう、汚物流しも設置。2教室の間に設置されたトイレ入口扉の開閉には押しボタン式の自動ドアを採用している。



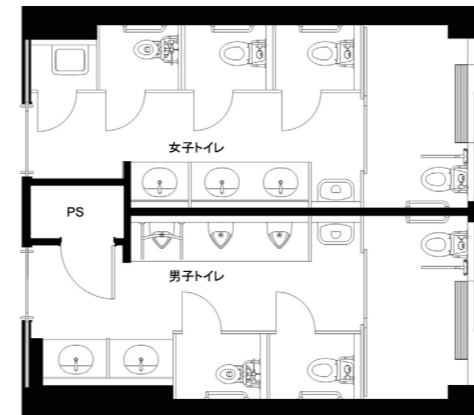
1F教室 手洗いコーナー

1F各教室内に設置された、手洗いコーナー。使用者によって手動で高さが変更できる、車いす対応洗面を採用している。



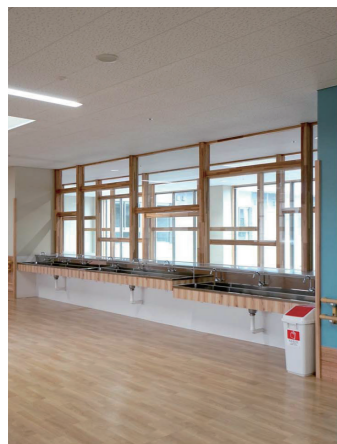
2F教室 手洗いコーナー

2F知的障がいのある児童生徒の教室には、1F教室とは異なり、ステンレス製の流しを設置している。



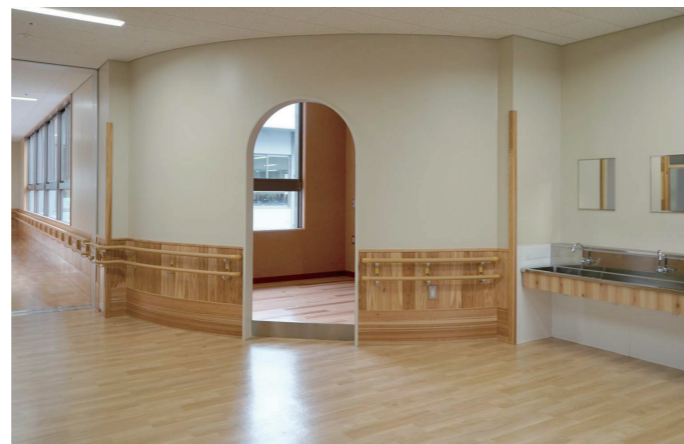
1Fトイレ図面

それぞれのトイレの奥にシャワーを設置している。



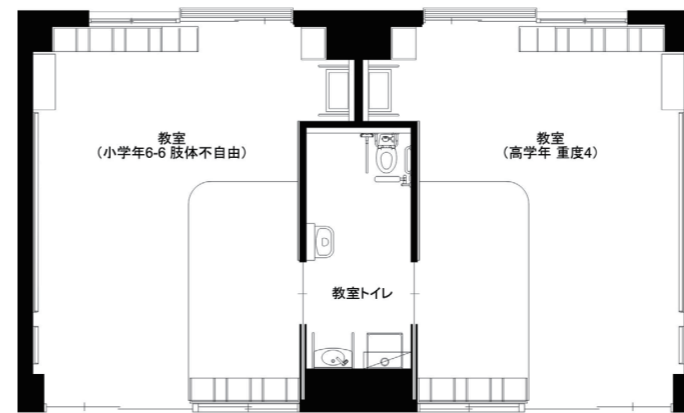
2F廊下 手洗いコーナー

2F廊下には手洗いコーナーを設置。さまざまな障がいのある児童生徒の使い勝手に配慮して、高さ(H=750mm、650mm)を変えて設けている。



2Fセンサールーム

感覚の過敏をもった児童生徒などが安心して過ごせたり気持ちを落ち着かせたりする場所として、センサールームを2Fに3ヶ所、1Fに1ヶ所設置している。



1F教室トイレ図面

2教室の間にトイレを設置している。

水まわりの特長

建物の特徴

「鹿児島県立鹿児島南特別支援学校」は、鹿児島市南部地区の人口増加に伴う従来施設の狭隘化や高等部未設置などの課題を解消するため、鹿児島県農業試験場跡地に新設された。小学部から高等部の医療ケアが必要な重度重複障害、肢体不自由、知的障がいのある児童生徒の教育、さらに、大学病院に入院中の子供たちの訪問教育など実態に応じた教育課程が設けられている。校内には看護師が常駐する医療的ケア室もあり、各教室には空調と1F教室には床暖房を導入。また、時代の要請を踏まえた多様な指導内容に対応可能な作業学習室などもあり、児童生徒が自立や社会参加に向けて多彩な学びができるように学校環境を整備している。さらに、地域住民との交流の場として、共生社会の実現に資する施設を目指している。

トイレの特長

1Fには、肢体不自由、重複障害のある児童生徒の教室を配置。トイレトレーニングの重要性を鑑み、2つの教室の間にトイレを設置、両方の教室からも行き来できるようにしている。教室トイレの大便器の両側には、はね上げ手すりや前方ボード(はね上げタイプ)などが設置され、手洗器は車いす使用者が使用しやすい形状の器具を採用。さらに、すべてのトイレに汚物流しも備えられている。男女トイレには、身体を洗うことができるシャワー付きのブースや、高さの異なる洗面カウンター(H=750mm、650mm)を設置。また各教室には手洗器を備えており、1F教室には、高さが調整できる車いす対応洗面を、2F知的障がいのある児童生徒の教室には、ステンレス製の流しが採用されている。

建築概要

名称	鹿児島県立鹿児島南特別支援学校
所在地	鹿児島県鹿児島市西谷山2-5-3
施主	鹿児島県
設計	東条・ゲンプラン 設備共同プラン設計共同企業体
施工	南生・林・三和特定建設工事共同企業体(管理棟) 渡辺・久保・米盛 特定建設工事共同企業体(教室棟1) 阿久根・丸福・ユミー 特定建設工事共同企業体(教室棟2) 内村・森山(清)・中央 特定建設工事共同企業体(体育館棟) 堀之内・木落 特定建設工事共同企業体(プール棟)
竣工年月	2023年2月
敷地面積	23,884.75㎡
建築面積	10,925.98㎡
延床面積	12,733.00㎡
構造・階数	鉄筋コンクリート造、一部木造、鉄骨造・地上2階

おもなTOTO使用機器

パブリックコンパクト便器・フラッシュバルブ式:CFS494NRNA
車いす対応便器:C480AN
ウォシュレット アプリコットP(温風乾燥付きエコリモコン):TCF5840PN
ウォシュレットPS(擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF5534AP
自動洗浄小便器:UFS900JCS
車いす対応洗面:MVHJ
洗面器:L531、L270
台付自動水栓:TLE26*J系、TEN76G
コンパクトオストメイトバック:UAS8ILD2NWN
背もたれ:EWC383CR
パブリック用手すり:T112CL10、T112CU22、T112CP21、T112HK7R
パブリック用流し:SK330C、SK22A